

本会議場に掲揚された国旗と区旗



責任ある区政を推進

平成25年8月号

区議会自民党 活動レポート



北区議会議員 名取ひであき

滝5小放課後子どもプラン



平成25年4月22日、「滝野川第5小放課後子どもプラン」が昭和地区管理でスタートしました(写真)。

放課後の子どもたちが大勢の大人とふれあい、見守られながら安心して伸び伸びと過ごせる活動拠点(居場所づくり)として、区が25年度からスタートしたものです。

子どもたちは7月のイベントとして七夕飾り、盆踊り大会、ソフトボール大会、囲碁・将棋に挑戦、「福ちゃん先生の科学遊び」など健やかな遊びを自由に過ごしました。

堀船小の子どもプランは、平成26年4月発足の予定です。

名取ひであき

滝5小、堀船中、都立北高、明治大学卒、平成23年度教育委員会委員、交通環境特別委員会委員、消防団運営委員会委員、24年度健康福祉委員会委員、防災対策特別委員会委員、自民党議員団副幹事長、25年度文教委員会副委員長、地域開発特別委員会委員、奨学資金貸付審査会委員、交通安全協議会委員

約70台収容の自転車駐輪場

印刷局工場～溝田橋間に設置

北区は、平成23年度に王子1丁目の印刷局王子工場付近～溝田橋交差点付近までに自転車駐輪場を整備する予定でしたが、東京都建設局第6建設事務所(6建)との協議に時間を要し、設置できない状態でした。

今回、協議が進んで占用許可がおりる見込みとなったため実施設計を開始し工事に着手することになりました。

当初は、自転車約500台の駐輪場を設置する予定でしたが、6建との協議により

- ①植栽などできる限り道路上の施設に影響を与えないこと
- ②車椅子などの通行も考慮した歩道の幅員を確保すること
- ③利用者の負担軽減のため、車台を低くすること

以上の見直しにより、約70台の駐輪場を設置できる見込みとなりました。

区では、9月中に工事契約・着工に入り来年4月から供用開始の予定を立てています。

王子駅周辺のまちづくり

区役所庁舎の建て替えも計画

北区は、平成25年当初予算に「王子駅周辺まちづくり基本構想」策定し、1,200万円を計上、いよいよ同駅周辺の将来像をイメージできるランドデザイン作成に取りかかりました。

区では、同駅周辺を「北区の中心的拠点」と位置付け、再開発のエリアは王子駅、サンスクエア、国立印刷局王子工場を含むJR、明治通り、都電で囲まれた範囲とし、立体的・機能的な都市基盤の整備と交通動線、歩行者動線の再構築や土地利用など総合的なまちづくりを考えています。

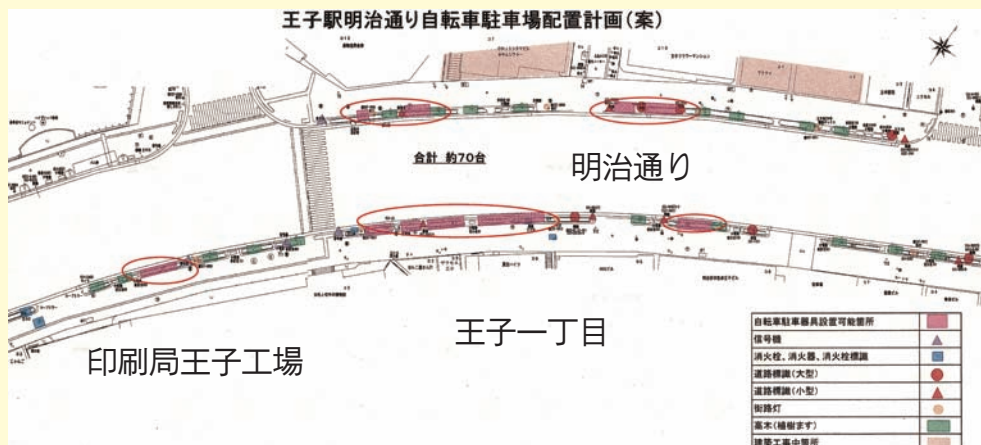
この新しいまちづくりを機会に自民党議員団は区理事者に対し「現在の北区役所庁舎の建て替え場所を王子再開発事業の中に確保すべきである」と提案、花川区長も前向きな考えで「十分検討し、議会とも相談の上、早く結論を出したい」と述べています。

保育園待機児童の解消へ

北区は、「子育てするなら北区が一番」のスローガンのもと、保育所の待機児童解消に向けて3月の当初予算に6億5,554万円、さらに6月の補正予算に6億1,521万円を計上し待機児ゼロに取り組んでいます。

具体的には、当初予算に計上された保育園児の定員増は次の通りです。

- ▽西ヶ原南保育園(西ヶ原4丁目、外語大跡地)新設一定員99人
- ▽王子本町保育園(王子本町3丁目)移転・拡充=41人
- ▽浮間さくら草保育園(浮間1丁目)新設=99人
- ▽明日香保育園(浮間4丁目)=24人
- ▽木内鳩の家保育園(滝野川6丁目)=56人
- さらに6月の補正予算では次の保育園で園児増が見込まれています。
- ▽(仮称)神谷つぼみ保育園(神谷2丁目、教育未来館)新設=39人、26年4月開設
- ▽桜田つぼみ保育園(王子5丁目、旧桜田小)=30人、26年4月開設
- ▽滝野川第6小内つぼみ保育園分園(滝野川5丁目)=24人、26年4月開設
- ▽王子ドラゴンビル内(王子1丁目)=35人、26年4月開設



ご意見・ご要望がございましたら、ご遠慮なくお寄せください。

名取 ひであき

連絡先 TEL3908-7146
FAX3905-7650

メールアドレス natori@kita-jimin.jp
ホームページアドレス http://www.kita-jimin.jp/natori/